



道南で SDGs 企画展示、多文化共生オンラインセミナーを開催 ～東日本大震災の学びを北海道のまちづくりに活かす～

JICA 北海道は、宮城県の事例を参考に、SDGs※について知り、また北海道のまちづくりを考える二つの企画を開催します。

北海道では外国人技能実習生や留学生といった外国籍住民の増加が進んでおり、地域における多文化共生の取り組みは不可欠となっています。また北海道は SDGs の推進に積極的に取り組むことによって、誰一人取り残さない、将来にわたって安心して心豊かに住み続けることができる地域社会の形成に取り組んでいます。

宮城県では、防災を意識したまちづくり活動が活発で、地域の協働により皆でまちづくりを行うという意識が多文化共生にも生きています。企画展では、JICA の国際協力を通じた宮城県東松島市の SDGs 推進の具体例や、外国人研修員と地域社会との交流事例等を紹介し、オンラインセミナーでは、宮城県の市民団体や自治体等が技能実習生と地域社会との接点を作る取り組みを紹介し、「住み続けられるまちづくり」のヒントを提供します。

東日本大震災から 10 年の節目、復興まちづくりや多文化共生の事例を是非ご取材ください。

①【SDGs 企画展示】 災害から未来へ「住み続けられるまちづくりを」

開催日時：2021年3月1日(月)～3月18日(木) 9:00～21:00 (最終日のみ 17時まで)

展示内容：SDGs 解説パネル および 宮城県東松島市で撮影した JICA 事業における写真

写真撮影：JICA 函館デスク 国際協力推進員 京野 宏美 (前 JICA 東松島市地域復興推進員)

会場：函館市地域交流まちづくりセンター 〒040-0053 函館市末広町 4 番 19 号(1階)

②【多文化共生オンラインセミナー】多文化共生の地域づくりを考える～宮城の取り組みから～

開催日時：2021年3月20日(土) 10:00～11:30

実施方法：オンライン(Zoom)

講師：公益財団法人宮城県国際化協会(MIA) 大泉 貴広氏

共催：一般財団法人北海道国際交流センター(HIF)

取材をご希望の場合は、取材希望日の2日前までに、以下問い合わせ先へご連絡をお願いします。

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 函館デスク 国際協力推進員(外国人材・共生) 京野 宏美

TEL:0138-86-7557 E-mail:jicadpd_desk_hkd@jica.go.jp

※SDGs(エスディーゼーズ) 持続可能な開発目標とは、2030年までに持続可能な世界の実現を目指すため、世界が合意した17の目標です。JICAはSDGs達成に向けた取り組みを行っています。



別紙 SDGs 企画展 チラシ

JICA 北海道 SDGs 企画展示

災害から未来へ

「住み続けられるまちづくりを」

東日本大震災から10年

11 住み続けられるまちづくりを

宮城県沿岸部にある東松島市は、2011年より独立行政法人国際協力機構（JICA）との連携を続けています。地域復興推進員の配置や、開発途上国からの研修員受入れを通じ、復興の経験を国内外へ共有してきました。災害からの経験と学びを、これからの防災へ、被災地での写真を「持続可能な開発目標（SDGs）」の解説と併せて展示します。ぜひご覧ください。

日程	3月1日（月）～3月18日（木）	主催	JICA 北海道
会場	函館市地域交流まちづくりセンター	問合せ	JICA 函館デスク 京野 宏美

〒040-0053 北海道函館市末広町4番19号
TEL：0138-22-9700
FAX：0138-22-9800

TEL：0138-86-7557
メール：jicadpd_desk_hkd@jica.go.jp

別紙 多文化共生オンラインセミナー チラシ

【連続企画】今、もう一度考えてみよう 防災のこと

東日本大震災から10年

多文化共生の 地域づくりを考える

～宮城の取り組みから～

参加
無料

定員：50名

日程 2021年3月20日(土)

時間 10:00～11:30

場所 (オンライン開催)

講師 大泉 貴広 氏
公益財団法人 宮城県国際化協会 (MIA) 総括マネージャー



主催 北海道

申込み 右の **QRコード** またはメールにてお申し込み下さい

メール jicadpd_desk_hkd@jica.go.jp
①氏名 ②メールアドレス ③ご所属・お住まいの市町村
④お電話番号 ⑤講師へのご質問(任意)

担当 JICA 函館デスク 京野

電話 0138-86-7557

住所 〒040-0054 北海道函館市元町14-1 4階

共催 (一財) 北海道国際交流センター (H I F)



申込み受付は
こちら

申込み〆切
2021年3月18日(木)

【 JICA北海道 多文化共生オンラインセミナー 】

北海道には、外国人技能実習生や留学生など、外国に縁のある方々が数多く暮らしています。しかしほとんどの日本人にとって、彼ら・彼女らの生活の実態は見えにくいのではないのでしょうか。東日本大震災で津波の被害を受けた宮城県では、沿岸地域においても技能実習生が増加しています。そこで近年では市民団体や自治体等が、**技能実習生と地域社会との接点を作る取り組み**を展開しながら、災害時における**自助・共助の力**を高めてきました。

震災から10年を迎えた宮城の事例を通して「外国人に選ばれ、働き暮らしやすい北海道」の実現に向け、いま取り組むべき課題を見つめてみませんか。




